

報道各位



2022年8月23日
株式会社インプレスR&D
<https://nextpublishing.jp/>

封印された狩人が語る事実、隠された計画とは——人気シリーズ第五幕！

『法陣遣いの流離譚⑤ 神器の奥に眠る者達』

いずみノベルズ・8月の新刊

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレスR&Dは、いずみノベルズの新刊『法陣遣いの流離譚⑤ 神器の奥に眠る者達』(著者:空館 ソウ、イラスト:桜 みとぎ)を発行いたします。

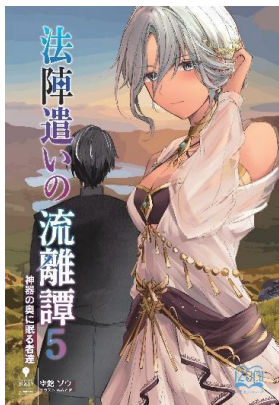
いずみノベルズは、「小説家になろう」などのWeb小説投稿サイトに掲載された小説作品から厳選した作品を商業書籍として刊行し、より広い読者に新しい才能・作品に触れる機会を提供することを目指します。

(「小説家になろう」は株式会社ヒナプロジェクトの登録商標です。)

『法陣遣いの流離譚⑤ 神器の奥に眠る者達』

<https://izuminovels.jp/isbn-9784295601241>

<https://nextpublishing.jp/isbn/9784295601241>



著者:空館 ソウ

イラスト:桜 みとぎ

小売希望価格:電子書籍版 1,080円(税別)／印刷書籍版 2,000円(税別)

電子書籍版フォーマット:EPUB3

印刷書籍版仕様:四六版／カラー／本文256ページ

ISBN:9784-295-60124-1

発行:インプレスR&D

企画編集:合同会社技術の泉出版

発売日:2022年8月26日

<<あらすじ>>

「小説家になろう」で1200万PV超の人気異世界ファンタジー！

ライ山の封印が解かれた事件の後、ザート達は封印が解かれた理由を探るため山頂の異界門跡地へと向かった。そこには異界門ごと封印された狩人がいた。彼により、異界門がこのままでは崩壊することを知る。崩壊をふせぐために必要な凝血石を用意するため、ザート達はアルバトロスの故郷、竜種が多く棲む大陸ティランジアへ――

ティランジア第一の都市ビザーニャではバルド教団がスラムの子供達に危険な魔弾の製造をさせていた。偶然の再会を果たしたシルトの話から、彼らが魔弾製造に使う凝血石の採掘場は伝説とされていた竜の墓場であった。

竜の墓場で凝血石を回収するザートとシルトの前に、バルド教団と、ブラディアでの魔銃の配備順に不満もっていたファストプレーン男爵が現れた。

混迷を極める中、ザートの計略が発動する――

※注:PV数は2022年3月1日現在

<<著者から一言>>

書き下ろしは約100ページ！その内容はWeb版では語られていなかった過去の大戦、異界門事変。異界門封印に向かうのはアルドヴィン、ブラディア中の戦功を求める貴族達。

一個大隊を率いるリュオネの父ユミガネ、アルバ教団を率いるアルバ神、狩人ジョン、さらにクレードルなどの活躍により傷つきつつも山頂にせまる。しかし、そこにはバルド教によるアルバ神捕獲のための計画がまっていた――という、物語の始まりに関わるエピソードになります。ぜひお読みください！

<<著者紹介>>

空館 ソウ

ライトノベル作家。「法陣遣いの流離譚」にてデビュー。小説投稿サイト「小説家になろう」「カクヨム」を主な活動場所にしています。フォローすると最新作の確認ができます。生存確認をご希望の方はこちらをどうぞ

@karatachi_sou

<<イラストレーター紹介>>

桜 みとぎ

モフモフをこよなく愛するイラストレーター。猫と暮らすことが夢。

<<目次>>

第一章 魔銃をめぐる思惑

第二章 異界調査、異形の魔物

第三章 明かされた真実。アルバ神復活の条件

第四章 男爵の陰謀(於ビザーニャ)

エピローグ

書籍版特典SS

異界門事変

<<掲載イラストより>>



<<いずみノベルズについて>>



『いずみノベルズ』は、NextPublishingを利用したスピーディーな刊行と電子・印刷書籍の同時制作、プリントオンデマンドによる返品・絶版・断裁のないサステイナブルな出版モデルを特徴とする、Web小説の商業化ライト文芸レーベルです。

公式サイト: <https://izuminovels.jp/>

<<販売ストア>>

電子書籍:

Amazon Kindleストア、楽天koboイーブックストア、Apple Books、紀伊國屋書店 Kinoppy、

Google Play Store、honto電子書籍ストア、Sony Reader Store、BookLive!、BOOK☆WALKER

印刷書籍:

Amazon.co.jp、三省堂書店オンデマンド、hontoネットストア、楽天ブックス

※各ストアでの販売は準備が整いしだい開始されます。

【インプレスR&D】 <https://nextpublishing.jp/>

株式会社インプレスR&D(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井芹昌信)は、デジタルファーストの次世代型電子出版プラットフォーム「NextPublishing」を運営する企業です。また自らも、NextPublishingを使った「インターネット白書」の出版などIT関連メディア事業を展開しています。

※NextPublishingは、インプレスR&Dが開発した電子出版プラットフォーム(またはメソッド)の名称です。電子書籍と印刷書籍の同時制作、プリント・オンデマンド(POD)による品切れ解消などの伝統的出版の課題を解決しています。これにより、伝統的出版では経済的に困難な多品種少部数の出版を可能にし、優秀な個人や組織が持つ多様な知の流通を目指しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:松本大輔、証券コード:東証スタンダード市場9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

【お問い合わせ先】

株式会社インプレスR&D NextPublishingセンター

TEL 03-6837-4820

電子メール: np-info@impress.co.jp